

家の性能を表す記号

Q、C、N、Fc、KDって？

「住宅性能表示制度」は、2000 年度に「住宅の品質確保の促進等に関する法律」（以下、品確法という）が施行されました。この品確法に基づいて、住宅を取得しようとする人が住宅の性能を客観的に知ることができるよう、一定の基準に基づいて等級で表示する制度です。具体的には、構造の安定、火災時の安全、劣化の軽減、維持管理への配慮、温熱環境等、空気環境、光・視環境、音環境、高齢者への配慮、防犯の 10 分野 29 項目において評価されます。これらの性能を計る数値を求めるために下記のような記号/単位が使われています。

なお、「住宅性能表示制度」は、任意の制度。利用するかどうかは、住宅の取得者（購入者や建築主）が決め、審査を受ける場合は、審査機関に申請することになります。

Q 値	室内外の温度差 1°C のとき、住まい全体から 1 時間に床面積 1m ² 当たりに逃げていく熱量を指す。 数字が小さいほど高断熱住宅の 熱損失係数 とは、一般的に「Q 値」といわれているもので、住宅の 断熱 性能を数値的に表したもので。値が小さいほど断熱性能が高いことを表します。
C 値	C 値が小さいほど気密性は高くなります。建物の床面積 1m ² 当たりの すきま面積 。延床面積 120m ² の建物のすきま相当面積は、C 値 2.0 の場合、建物全体で 240cm ² 存在することです。 北海道、青森県、秋田県、岩手県地方では、C 値が 2.0 以下となる住宅を気密住宅と規定しています。 また、それ以外の地域では、C 値が 5.0 以下の住宅を気密住宅としています。
N 値 地盤の強さを表す値	地盤の強さを表す指標。数字が大きいほど地盤は強い。換算 N 値 2.0 以上あるとべた基礎。換算 N 値 3.0 以上あると布基礎でも良い。
Fc 値	シックハウスになる原因物質の一つです。 「ホルムアルデヒド」の空気中への放散量を示す値。 今はほとんど F☆☆☆☆ (0.005 mg/m ² h) 以下。 F☆☆☆☆は、(エフ・フォースター) と読みます。
KD 材	含水率を下げた建築用の乾燥木材のこと。この反対はグリーン材・未乾燥木材。 含水率を下げると木は安定し、強くなり、耐久性も増します。 Green 材・グリーン材（未乾燥材） Kiln Dried 材・乾燥材
N 値法 柱引き抜き力 略算法	いろいろな種類がある N 値ですが、一般的な住宅に対して用いられる N 値は、 柱の引張り力（引抜力） を示す値です。N 値法は 1F・2F 柱がずれていないので基本の、柱引き抜き力略算法です。 耐震住宅を造るには、住宅全体に強い壁を配置し、強い壁に相応しい柱の接合を行うことが重要となってきます。